

第4回 献体による神経ブロックの 臨床解剖学的研究会

本年も、ご献体による神経ブロックのハンズオンを東京医科大学で開催します。
今回も、定評ある講師陣をお迎えして、透視化ブロックを2コース(ベーシックと
アドバンス)、超音波ガイド下神経ブロックを予定しております。

日 時：平成29年1月20日(土) 10時-16時(予定)

会 場：東京医科大学 東新宿キャンパス 解剖実習室
東京都新宿区新宿6-1-1 (病院と5km離れています)

○ X線透視下ブロック ○

=ベーシックコース=

神経根ブロック、椎間関節ブロック

=アドバンスコース=

頸椎神経根ブロック(エコーと透視)、椎間板内治療、
ガッセル神経節術ブロックなど(予定)

○ 超音波ガイド下神経ブロック ○

肩関節の献体解剖と生体モデルの比較、筋膜リリースなど(予定)

***いずれも実際の針の挿入やデバイスの使用を予定しています(一部解剖予定)**
状況により講義内容が変更になることがあります

■ 講 師 ■

<エコー>

臼井 要介 先生

(水谷痛みのクリニック ペインクリニック科)

<透 視>

上島 賢哉 先生

(NTT東日本関東病院 ペインクリニック科)

濱田 隆太 先生

(東京医科大学 麻酔科学講座)

山田 梨香子 先生

(東京医科大学 麻酔科学講座)

■ 参加募集 ■

<受講者> 15名(予定)

参加費 9000円(献花・茶毘の協力金)

参加申し込みは以下までメールでお知らせください。

svugikennkvuukai@gmail.com

[募集期間]12月1日より12月20日まで

***定員になり次第締め切らせていただきます**

ハンズオン事務局 西山・福井・岩瀬宛

東京医大麻酔科医局内

TEL 03-3342-6111(代) FAX 03-5381-6650

※ 今回のハンズオンは、厚労省委託事業 実践的な手術手技向上研修事業(平成29年度) によるものです

主催 東京医科大学 麻酔科学分野 大瀬戸 清茂 内野 博之

ハンズオン事務局 西山隆久・福井秀公・岩瀬寛子(医局秘書)

共催 東京医科大学 人体構造学分野 救急・災害医学分野

後援 NPO法人ペインクリニック普及協会 神経ブロック手技研究会

第4回献体による神経ブロックの 臨床解剖学的研究会

会場のご案内

東京医科大学 東新宿キャンパス 解剖実習室

東京都新宿区新宿 6-1-1

(病院と敷地が異なります)(病院と5km離れています)

- ① 新宿駅東口よりタクシーで10分 ＊この地図を見せてください
(慣れない運転手さんは病院や東京女子医大に行くことがあります)
- ② 新宿3丁目駅や新宿御苑前駅より徒歩約15分
＊分かりにくいところですのでご注意ください。



第4回献体による神経ブロックの 臨床解剖学的研究会

応募についてのお願い

- ・ご献体によるハンズオンセミナーですので、献体された方、そのご遺族に敬意を持たれ、献体制度にご理解のある方
- ・献花並びに茶毘の一部費用を参加費とすることに、ご協力いただける方
- ・解剖学、ペインクリニック分野の普及・教育・研究などに興味を持たれている方

以上をご理解の上、応募いただければと存じます

【参加申込み項目】*****

- ご氏名(ふりがな)
- ご所属(大学/施設名など)
- お持ちの専門医/研修医など
- ブロック歴と透視下ブロックベーシック・アドバンス選択
- 連絡先E-Mailアドレス
- 連絡先携帯電話番号

◎以下の事前アンケートにご回答ください。

以下5点の手技それぞれについて、先生のご経験をお知らせください。

5択にて(①全く知らない②見たことがある③1-2回ある④3-5回ある⑤6回以上ある)

- ・透視 神経根ブロック 腰椎 ⇒()
- ・透視 神経根ブロック 胸椎 ⇒()
- ・透視 高周波熱凝固 ⇒()
- ・透視下のブロック ⇒()
- ・エコー下腕神経叢ブロック ⇒()
- ・エコー下肩峰下滑液包注入 ⇒()

***その他希望のブロックがあればお教えてください**

※ 今回のハンズオンは、厚労省委託事業 実践的な手術手技向上研修事業(平成29年度) によるものです

主催 東京医科大学 麻酔科学分野 大瀬戸 清茂 内野 博之
ハンズオン事務局 西山隆久・福井秀公・岩瀬寛子(医局秘書)

共催 東京医科大学 人体構造学分野 救急・災害医学分野

後援 NPO法人ペインクリニック普及協会 神経ブロック手技研究会